



会員数 58名 出席者43名 欠席者15名 免除会員5名
欠 席 者 麻田・有家・飯間・藤井・和泉享・加内・松山・松村・中野和・中野昌
大山・山下-会員

前々回出席率 58.20%(3/6)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎
幹 事 陶国 栄婦
会報委員長 福田 洋子

お知らせ

4月のプログラム

- 1 (No.1)-客話
- 8 (No.2)-クラブフォーラム
- 15 (No.3)-会員卓話
- 22 (No.4)-会員卓話

他RC例会変更

ニコニコBOX;

卓話を終えて
曾川君
藤井さん結婚おめでとう!
山内孝茂
よいことがありました
秋山憲夫君

<ニコニコ会計累積/¥243,000>

がんばるBOX;

古川さん、曾川さん、卓話ありが
とうございました
岡田君

<がんばる会計累積/¥327,000>

■会長挨拶

皆さんこんにちは、先週も宮城県を中心に大きな地震がありました。津波注意報が発令しましたが、津波による被害はなく心配しましたが、良かったと思います。しかしながら、うちも仙台の内陸に親戚がいて、今回の地震は2011年の東北の震災の時よりも、揺れが大きかったそうです。やはり、地震の震源地により津波は起こるので楽観はできません。我々の住む香川県は比較的災害の少ない地域ではありますが、南海トラフ地震には注意をしなければなりません。

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、概ね100~150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震のことで、前回の南海トラフ地震がかなりの時間が経過した今、次の南海トラフ地震発生切迫性が高まっています。この地震には、東海地震と南海地震、南海地震がありまして、もし三つの地震が連動した場合、東北東日本大震災のマグニチュード9.0を超える9.1となる可能性があります。その場合は関東から九州までの広範囲の地震となります。その場合最大34メートルの津波が発生するとのことです。香川県にもその場合2~3メートルの津波が押し寄せるとされています。南海トラフ地震は海溝型地震です。海溝型地震は、陸のプレートが海のプレートに引きずられて跳ね返る動きにより生じる地震です。そのため、他の地震よりも起きる想定時期を予測しやすいそうです。

1707年 宝永地震 隆起高:1.8m期間:100年

1854年 安政東海・南海地震 隆起高:1.2m期間:92年

前回は1946年の昭和南海地震です。

過去の南海トラフ地震の時、高知県の室津港の隆起が変化しています。

その沈降速度はほぼ一定の1.3cmとなっているため、1946年に発生した昭和南海地震の隆起高1.15mを1.3cm割ると約90年。

そのため2036年位に次の地震が発生するのではないかと予想されています。

2030年代は特に、地震に備えたほうが良いみたいです。しかしながら、僕的には巨大津波が来る3地震の連動地震は、確率的には低いような気がします。しかしながら、この地域の南海地震単独では必ず起こるわけです。前回の南海地震では、津波に高さは4メートル、瀬戸内海にも1メートルほどの津波が来たようです。やはり防災意識を高く持たなければと思います。僕は、高知にはよく行くのですが海岸添いを通る場合は、結構津波タワーとか、山方面の道とか、気にしています。本当に津波が来たら高知の町は一飲みですので、来るなら小さいのを願うばかりです。とはいえ、22日から、中四国在住者限定で、高知県のご当地クーポン券が出ました。やく50%引きのクーポンが楽天トラベルから出ています。そして、竜馬の休日を利用すれば交通費が5000円出ます。第4波が来る前に初カツオを食べに高知に行きたいもんです。

■幹事報告

- ①IMのご案内(3/31までに出席)
- ②新入会員について 飯尾様の手続きに入ります
- ③菅支店長が転勤となり、本日最後の例会です

■委員会報告

- ①藤井会員に「国際奉仕委員会短期交換小委員会委員」の委嘱状を渡す
- ②藤井会員、ご結婚おめでとうございます
- ③百十四銀行 丸亀支店 菅支店長の退会について

今治支店への異動のため退会となりました。丸亀支店の任期は1~2年と通常短いサイクルのことが多いですが、今回は4年の長きに渡って丸亀という地を楽しみました。

E-mail:office@marugamerc.com http://www.marugamerc.com

④藤井紀子会員が昨年に引き続き国際ロータリー2670地区、国際奉仕委員会短期交
員会への専任されました。

⑤藤井紀子会員より結婚のご報告

藤井紀子会員が2月28日に入籍しました。

昨年11月28日に初めてお会いし、3ヶ月後の2月28日の日曜日に入籍しました。
結婚記念月の2月に名前が呼ばれることを楽しみにしております。

■例会事業:クラブフォーラム 会員卓話

曾川会員「日本酒の業界について」

現在の職業分類は不動産賃貸業となっているが16年前まで日本
酒製造業を営んでいた。その経緯を踏まえて今回は元の家業と
日本酒の業界についてお話しします。

家業は1855年(安政2年)に観音寺市豊浜町から城下町こんぴら
街道一の鳥居のもとでの創業した。その後、6代150年に渡り私の
代まで続けてきた。2005年清酒製造業の免許を返上し、不動産
賃貸業に姿を変え現在に至る。

私は22才から6年間、取引先である酒問屋で修行の後、昭和48年丸亀に戻ってきた。
その頃の香川は数年後の瀬戸大橋の開通を控えそれに伴っての高速道路の開通
、新空港の開港とビッグプロジェクトが目白押しでとても活気がある頃だった。
さて、日本酒の業界ですが、昭和48年に課税移出量981万石をつけた後、現在に至
るまで48年間下落が続いている。現在では全国出荷量は全国で1/4以下に激減し、
香川県では1割程度にまで減少してしまっている。

それでも昔は良い時代もあったよう。酒造組合の旅行に行った際に聞いた話だが、
おじいさんの代には酒造組合の旅行というと1ヶ月位行ったきりで連日連夜の大宴
会で帰ってこなかったそう。それに比べて私の代は、、、「産まれてくるのが遅かった。
もっと早くに産まれて来たかったものだなあ」と残念がる次第であります。



古川会員「私の健康法(自己管理目標)について」

卓話の依頼を受けて香川県独立の父と呼ばれる中野武宮さん
についてお話ししたいと考えたが、まだまだ知識不足で次の機会に紹
介したいと思う。

今回は平成6年より始めて現在まで続いている「私の健康法(自
己管理目標)」についてお話ししたい。当初は「読書・ランニング・
名所巡り」の3つから始まり、7年後の2001年には禁酒や退社時
間の目安、体力作り等が加わり12個に増えた。その後、健康に関する項目が増え、
体重や内臓脂肪の項目が増えていることから徐々に痛み始めたんだなあと思う。
今年は「歩数・禁酒・筋力運動・読書・体重・体脂肪・内臓脂肪」の目標を立てている。
歩数は毎日14000歩以上、年間で650万歩、禁酒は月に15日以上、筋力運動は斜め
腕立てや懸垂などを毎日し、今年も順調にできている。

日々の生活としては5時半~6時に起床し読書、散歩から始まり孫の小学校登校の
見守り隊とついでに運動をした後に朝食。その後、会社や会議に出て、帰宅後ジョ
ギングや競歩を行う毎日を過ごしている。

まとめとして「目標を立てる、それを宣言し周りに見守ってもらう、そして記録する」こ
とがまず大事だと考えている。またトレーニングについては「継続・細く長く・無理なく」
を心掛けている。

最後にサムエル・ウルマンの「青春とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様
相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安
易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。」の言葉をお伝えして卓話
を終える。

